

# 学校だより

\*編集部連絡先\*

〒257-0025 秦野市落合 500

TEL 0463(81)1429 FAX 0463(83)4118

ホームページ

<http://www.hadano-sh.pen-kanagawa.ed.jp/>

## 「山笑う」



教頭 清水 武彦

秦野養護学校の児童生徒のみなさん、保護者の皆様、初めまして。この4月に特別支援教育課から転任してまいりました、教頭の清水と申します。よろしく申し上げます。

着任以来、毎朝、校内を回りながら児童生徒の受け入れの準備をしていますが、その際、生徒の昇降口前の多目的ホールから丹沢の山並みを眺めるのが、日課のようになっています。

4月当初は、山桜が本格的な春の開幕を告げるように咲き誇り、桜の花が終わる頃からは、山の木々が一斉に芽吹き、濃淡のある新緑が山々を被うようになってきました。

俳句に山の木々が彩る季節を表す言葉として、「山笑う」という春の季語があります。寒い冬を耐えて木々が芽吹き、春の日に照らされて、山そのものが笑みを浮かべている様を表しているとされていますが、着任以来まさに「山笑う」を実感しています。

こうした豊かな自然環境の中、雄大な山に抱かれた秦野養護学校の児童生徒、そして教職員が「山笑う」ような笑顔あふれる学校であって欲しいと願うとともに、自分自身、季節の移ろいによる山の景色の変化と児童生徒の成長を感じられる一年にしていきたいと思っています。

高等部3年生8名は、4月22日～24日、沖縄へ修学旅行に行ってきました。

- ・生徒も先生も、思わずはしゃいでしまう程きれいな沖縄の海と砂浜！
- ・衣装を着て本格的！エイサー体験！
- ・戦争の怖さや大変さを知った、平和学習。
- ・沖縄料理を含め、たくさん食べたおいしいご飯！
- ・見たことのない色の魚やサンゴ！ などなど・・・

書ききれないほどのたくさんの経験と、楽しい思い出ができました。

全員で最後の旅に行くことができ、最高の2泊3日でした！！

E 部門



## A部門



5月1日(金) A部門、毎年の恒例行事、『お楽しみスポーツ大会』を行いました。特別活動の授業の時間に小・中学生みんなで協力し、看板やプログラム、競技に必要な物を準備しました。

当日は、大勢の保護者の皆様にご参加いただきました。2つのチームに分かれ、<借り物競争> <綱引き> <ドンジャンケン>の3種の競技で熱戦が繰り広げられました。借り物競争は障害物競争にもなっており、ボール運びや、ネットくぐりなどの障害物を越えていくことも、とても楽しそうでした。

堂々と体操の号令をかけたたり、競技を楽しんだりする姿、「負けて悔しい!」「今年で卒業だけどまたやりたい!」といった子どもたちの感想に、嬉しい気持ちにさせてもらったA部門教員一同です。

今年もイオン秦野店へ校外学習に出かけました。リフト付きの福祉タクシーの乗り心地も快適で、あっという間のドライブでした。

ウィンドー

ショッピングしながら、帽子やサングラス、サンダルなどを試着してみたり、パン屋さんやお惣菜コーナーのいい香りにフラフラッと吸い寄せられたりして楽しい時間を過ごしました。



## B部門



## C部門

5月5日は端午の節句でこどもの日。

子ども達が生活している病棟の8階からは遠くにこいのぼりが見えます。遡って4月30日と5月1日に、かもめ学級の子ども達もこいのぼりを作りました。

折った和紙を思い思いの色の絵の具に浸けると模様ができます。次に、この和紙を筒状にして目を入れて大きな模造紙に貼ります。色とりどりのこいのぼりができあがりしました。

教室に飾ると急に教室に賑わいができるようになりました。今は、子ども達の健やかな成長を大きな目で見守ってくれているようです。



弘済学園のまわりの木々の緑色が、日に日に鮮やかになってきました。周囲を歩くと、ちょっとした森林浴をしている気分になります。

D部門では、毎日、個別学習の時間があります。手作り教材を使った学習や教科書を使った学習、作業的な学習やパソコンを使った授業等々、一人ひとりに合わせた学習内容を設定し、授業をおこなっています。新しい出会いから1ヶ月、お互い少しずつ分かり合ってきました。興味あることやあまり好きではないことも見えてきつつあります。児童生徒のみなさんの持つ大きな力を伸ばしていけるよう、楽しく、わかりやすい授業をおこなっていきたいと思っています。

## D部門

